

○副議長（曾根嘉明議員） 次に、池谷愛子さん。

〔11番 池谷愛子さん登壇〕

○11番（池谷愛子さん） 人に優しい地域づくりを目指して提言させていただきます。

子育て環境は大きく変化し、子育て家庭をめぐる問題も多様化し、深刻化しています。育児に対する負担感やストレスなどから、子供を虐待し、命にかかわる事件も後を絶ちません。その原因の一つに、近隣のつながりの弱体化や異世代交流の機会がなくなったため、地域で孤立化する親子さんが増えたためと考えられています。お母さんが元気でないと、子供は元気でいられない。育たない。

私は昨年3月に子育て支援のための相談室を自宅に開きました。育児に疲れたお母さんたちが気軽に寄っておしゃべりできる傾聴ボランティアです。「あい愛サロン」という名前です。さらに元気になってもらいたいとの願いから、地域の方たちとともに子育て支援サークル「ほっとサポートあい愛サロン」を立ち上げ、ただいまは六合東町公会堂ひなたを活動の拠点とし、子育て中の親御さんや地域のお年寄りが対象の異世代交流を行っております。

また、近くの農家さんの畑をお借りして、「作って食べて元気になろう」を合い言葉に、無農薬で安心安全な野菜づくりに取り組んでおります。そこには障害を持った方たちも喜んで参加しております。

子育てに悩んだ時に、ここに住んでいれば大丈夫と思えるような居場所づくり、そして子供たちが大きくなった時に、この島田市に住んでいて良かったと思えるように、人と人とが温かくつながっていったらいいなと願っております。

私たちの活動は、まだ2年目に入ったばかりです。もっと多くの方にこのことを知っていただき、活動の輪を広げていけると願っております。

そこで、このような経緯から以下の質問をさせ

ていただきます。

1の(1)このように個人で子育て支援活動をしているグループが市内に何カ所くらいあるか伺います。

(2)地域にそれぞれある私たちのような小さな支援団体が、情報交換できる場があるか伺います。

(3)昨年度は静岡県農業振興基金協会の食育教育推進事業から助成をいただき事業を行ってまいりましたが、島田市にはこのような助成をいただける事業があるかどうか伺います。

以上で、壇上での質問を終わります。

〔11番 池谷愛子さん発言席へ移動〕

○副議長（曾根嘉明議員） 染谷市長。

〔市長 染谷絹代登壇〕

○市長（染谷絹代） それでは、池谷愛子さんの御質問にお答えさせていただきます。

まず、1の(1)の御質問からお答えいたします。

現在、市内において子育て支援活動を行っている市民グループは36団体あると把握しております。支援活動の内容ですが、子供たちが安心して遊べる場や子育て親子等の交流の場を提供している団体、読み聞かせや手遊びを行っている団体、ハンディキャップがある子供たちを支援する団体等があります。

次に、1の(2)の御質問についてお答えをいたします。

本市には、子育て団体と行政が協働、連携して取り組んでおります島田市子育て支援ネットワークというものがございます。これは子育て支援の輪を広げていこうという目的で、民間の各子育て支援団体や市内の保育園、幼稚園、放課後児童クラブ、社会福祉協議会及び市の関係機関等80余りの団体で構成された組織です。しかも、市民で活動されている皆様方から声が上がって、自主的に立ち上がった団体でもあります。

この大きなネットワークを通して、各団体はそれぞれの子育てに係る活動内容や悩みを共有し合

うとともに、個人及び団体間での交流を深め、連携して新たな事業を生み出す等、子育て支援の充実を図っております。

ネットワークの主な活動としては、毎年定例的に会員に対する研修会や情報交換会を行っており、このほか市長と語る会の実施や島田大祭での赤ちゃん休憩所の設置などの実績もございます。池谷さんの取り組まれている子育て支援団体にも、是非ネットワークに御参加いただきまして、ネットワークの充実・強化に御尽力いただければと思います。

まず、健やか・こども部の子育て応援課というところに御相談していただければと思います。市といたしましても、ネットワークとの連携を一層深めて、子育て支援施策のさらなる充実に努めてまいりたいと思っております。県内でも島田市の子育て支援施策というのはトップクラスであると私は自負しております。県内一の子育て支援のまち島田を目指してまいる覚悟でございます。

次に、1の(3)の御質問についてお答えをいたします。

現在、島田市では農業体験事業に係る助成制度はございません。しかし、野菜づくり等の農業体験につきましても、農業や食への理解と関心を高めるとともに、体験者相互のコミュニケーションづくりにも大いに役立つものと考えております。今後、国の教育ファームに対する助成事業が利用できるかどうか調査していきます。また、市の助成事業の可能性についても検討していきたいと考えております。

以上、御答弁を申し上げます。

再質問につきましては担当部長から答えさせる場合がありますので、よろしく願いをいたします。

○副議長（曾根嘉明議員） 池谷さん。

○11番（池谷愛子さん） 市長、御答弁ありがとうございます。島田市が子育て支援のネットワー

クをしっかり組んで活動なさっているということをお聞きして、本当にうれしく思います。また、市長の子育て支援に対する理解とともに強い御熱意が伝わってきましたので、これから本当に期待したいと思っております。よろしく申し上げます。

質問ですけれども、育児に疲れたお母さんたちが気軽に寄れる傾聴ボランティア「あい愛サロン」の活動を島田市に広げていきたいと考えております。どのように広げていったらよろしいか伺います。

○副議長（曾根嘉明議員） 畑健やか・こども部長。

○畑健やか・こども部長（畑 活年） 現在、市内には公立または民間を含めまして10カ所の保育所等に地域子育て支援センターを設置しておりまして、子育てに関する身近な相談の場として、また、親子同士の交流や情報交換の場といたしまして、就園前のお子さんを持つ多くのお母さん等に御利用いただいております。

しかしながら、お母さん方の中には池谷さんの取り組まれているような民間ならではのと申しましょうか、よりきめ細かな特色ある子育て支援を希望されている方もおられるかと思っております。そのため、そうした方々に対しましては、市の子育て支援に加えまして、市民グループが取り組む自主的な子育て支援活動に関する情報も積極的に提供いたしまして、子育て支援のさらなる充実を図っていくことが必要であると考えております。

今後、あい愛サロンさんの活動内容等につきまして情報交換等させていただきまして、子育てに悩むお母さんの不安の解消や、さまざまなニーズに対応できるよう、例えば母子手帳の交付の時とか、赤ちゃん訪問の時、あるいは乳幼児の健診の時とか、そうした場を捉えまして、市民グループによる子育て支援の取り組み内容についてもこれから積極的に御紹介をさせていきたいと思っております。

以上でございます。

○副議長（曾根嘉明議員） 染谷市長。

○市長（染谷絹代） 島田市には子育てカレンダーというものがあまして、ペーパーでも出しておりますが、ネット上で配信をしております。毎日お母さま方は、今日はどこで何をやっているかというものを見て、行く先を選んで、毎日お出かけになっておられます。

その子育てカレンダーに、是非、あい愛サロンを載せるような、そういったことも行政のほうでお手伝いできますので、そのあい愛サロンをクリックすると、どこでやっているのか、何時から何時まで、どういう方を対象にしているのかというような細かな情報が出るようになっております。

ぜひ、子育てカレンダー等も御利用させていただいて、あい愛サロンがお母様方によりよく知っていただけるような、そういった広報もありますので、御検討いただければと思います。これも子育て応援課のほうでしっかり対応させて、サポートさせていただきます。

○副議長（曾根嘉明議員） 池谷さん。

○11番（池谷愛子さん） いろいろわかりやすい御答弁をいただきまして、ありがとうございます。ぜひ私も皆さんと一緒にネットワークに加えさせていただきますまして、頑張っていきたいと思っております。

現在、私のサークルにはカウンセラーの免許を持った方が数名、あと、子育てを終えた私たちぐらゐの世代の人たちが大勢、そして自然農法の指導員の方が関わってくださっております。

私のところの相談室へ見えるほとんどのお母さんがおっしゃるのは、子育て支援センターとか公の相談室は知っています。ですけれども、そちらに足を運ぶのにはちょっとまだ勇気がありませんという方が大勢いらっしゃいます。先ほど言われましたように、きめ細やかな寄り添う支援というのは、やはり個人的にお母さんと1対1になって継続して支援をしていくというのが、虐待防止

とかそういうのにつながっていくと思っております。いろいろと貴重なスタッフがたくさんいらっしゃいますので、これを無駄にしないように、私は今日ここで代表して提言させていただく機会を与えられて、本当にうれしく思っております。どうかこういう小さな支援団体に対しましても、市長の温かい光の当たる市政をこれからお願いしたいと思います。

○副議長（曾根嘉明議員） 染谷市長。

○市長（染谷絹代） 池谷さん、ありがとうございます。もちろん、全ての市民活動の団体の皆様方に応援させていただいてこそ、島田市の子育てが県内一なのです。行政だけでやることには限りがございます。

具体的に申し上げてあれですが、長泉町か島田市かとよくおっしゃられますが、しかし、市民のサポート、市民の活動団体は断トツ島田市でございます。この島田市の市民グループの皆様方が子育て世代のお母様方を支えている、これが島田市の特徴であり、よそに真似のできないことなのです。それだけお母様方をサポートしてくださる厚い人材がいるということは、私にとっても誇りでもあります。

それぞれの団体さん方が、実は先ほどの子育てカレンダーしかり、子育てネットワーク一つとってもそうですが、情報が行き届いていないということに、私は今日気付かされました。行政としては十分に情報を出しているつもりですが、まだまだ届いていないというその実態に対して、私は気付きをいただき、さらなる啓発・啓蒙、そして情報の伝達が必要だと思えました。

民間の市民の皆様方有志でいただいております子育て支援のさまざまな活動につながって、お母様たちがより良く安心して子育てできる島田市、ママになるなら島田市で、子育てするなら島田市でと思っていただけるまちになっていきたいと思っております。

子育てカレンダーも、県内でこういったことを実施しているところは数少のうございます。その内容も断トツでございます。そしてまた、民間団体、市民の皆様方の団体が手をつないでネットワークをつくっているところも県内で島田市をおいてほかに私は聞いておりません。

そうした中、是非その一員になっていただき、ますます活動を充実させていただき、かつまた、お母様方にあい愛サロンの池谷さんの活動が広がっていくように御祈念申し上げて、御答弁とさせていただきます。

今後ともどうぞよろしく願いをいたします。

○副議長（曾根嘉明議員） 池谷さん。

○11番（池谷愛子さん） いろいろ私も勉強不足で、今日ここへ出させていただきまして、本当に良かったと思います。ありがとうございました。

以上をもちまして、私の質問を終わらせていただきます。